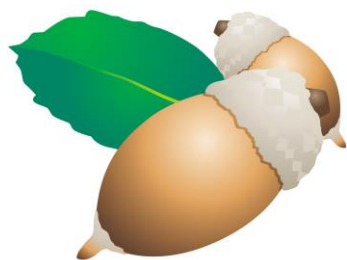


『さいせき・函館』...20121000号



◆寒くなりました。朝夕には、ストーブを点けている家庭もある事だと思います。そんなこの時期、体調を崩す方も多いと思います。◆俗に言われる『季節の変わり目』ですから仕方がないもののでしょうか。それにしても人間の身体は器用に出来ていて、体内の環境を一定に保つ仕組みがあり夏でも冬でも一定体温の36度前後に保たれている事は、凄いことです。寒いと感じれば脳が皮膚の血管を収縮させて熱を逃がさないように指令を出し、体内に蓄えた糖質や脂肪を燃やして熱を作り体温調整をしているそうです。◆そんな立派な身体を我々は持ちながら、どうしてメンタルな面の調整が巧いかないのでしょうか。外的要因によるモノなのか、内的要因によるものなのか。◆じっくり考える時間が余りある夜長の秋です。

◇(社)日本砕石協会の動向について

①一般社団法人への移行認可申請を行う。

・9月3日に内閣総理大臣に一般社団法人への移行認可申請を行っています。申請が通れば計画通り登記が行われ来年4月1日から一般社団法人に移行することになります。

②関東地方本部事務局長から鉄鋼スラグ使用に関する情報がありました。

・平成24年度中小企業支援調査(被災地における鉄鋼スラグの有効活用に関する調査)として、どうも経済産業省が後について調査し、鉄鋼スラグの正当性を立証するデータを被災地に於いて復興の実情に携わる行政、研究機関及び産業界と人的ネットワークを構築して被災地での使用方向で考えているようです。基礎データ等を取得して、指針案を作成し、調査報告書を経済産業省製造産業局鉄鋼課製鉄企画室に提出する事になっているようです。

※これが被災地使用という限定的なものに現在は調査することになっていますが、全国的に広がることは歴史的に見ても明らかになると思います。パージン材の位置づけをしっかりと提案して頂きたいと思います。

◇北海道砕石協同組合連合会・(社)日本砕石協会北海道地方本部の動向について

◎平成24年度採石業務管理者試験日…10月12日(金)午前10時から実施されました。

みんな合格出来れば良いのですが、合格発表は、10月29日の予定だそうです。

◎北海道の砕石事業の動向と問題点として報告がありました。

①需要の減少と価格の低迷について(生産原価の上昇を製品価格に反映される行動を検討するのか。)

②リサイクル製品の使用について(国の動向と他産業再生材の動向を素早く情報として報告して貰いたい。)

※問題点が明確になっている現状の中で北海道地方本部はどのようなアクションを取ろうとしているのか。

また、支部に対してどの様に指導していくのか。まったく方向性が見えませぬ。

◇道南地区砕石協同組合・(社)日本砕石協会北海道地方本部 函館支部の動向について

◎松山振興局商工観光課指導保安の巡回指導が向井主査他の同行で実施されました。

10月11日…共立砕石工業(株)・正和運輸(株)の2工場を巡回しました。

当日は、大変な大雨が降っている中で実施されました。夕方のニュースで奥尻島沖に竜巻が発生したとかで雨や雷と大変でしたが、両工場とも濁水管理は適切に処理されており場内整理も適正な方向にあるとの向井主査からのコメントを頂いております。これで本年度の両振興局の巡回指導は無事完了致しました。ご協力感謝致します。

◎理事会開催…10月23日16時00分からホテル法華クラブ函館にて

議題は①渡島・松山パトロールの結果について、②道本部理事会結果について、③保証書の交付について④その他必要事項と今後の協議内容について実施します。

◎親睦会…10月23日17時30分からホテル法華クラブ函館にて16名参加予定

例年ですと、ゴルフを行う予定でございましたが、ゴルフ参加者が固定化されていることや会員相互の親睦や意見交換の場としての必要性を感じて今後、度々会費制となりますが、企画して参りたいと思います。

以上 報告おわり

協会に対してのご要望・意見等がありましたら、いつでも連絡下さい。…吉田まで

『さいせき・函館』 ... 20121000号